

早見和真さん 来館イベント 開催しました!

トークショー

早見さんと図書館員のトークショー。

幼少期、図書館は身近な存在であり、親になった今もお子さんと図書館をよく利用されているそうです。

そして『店長がバカすぎて』(角川春樹事務所)で、西脇市図書館大賞2020を受賞した当時、ラジオでも取り上げてくださり、とても嬉しかったと仰っていました。

また、愛媛への移住の話や創作活動のこと、そして今後の目標や展望についてもお話していただきました。



ビブリオバトル

早見さんの著作『店長がバカすぎて』(角川春樹事務所)『イノセントデイズ』(新潮社)『かなしきデブ猫ちゃん』(愛媛新聞社)の3冊で、ビブリオバトルを行いました。

バトラーが本の紹介をした後、早見さんご自身が作品についてのコメントをしていただきました。

普段聞けないような創作の裏話など、貴重なお話をたくさんしていただきました。

チャンプ本は『イノセントデイズ』でした。



サイン会&デブ猫「マル」との写真撮影会

早見さんの著作の販売とサイン会を行いました。

一人一人にメッセージを添えてサインをしていただき、「マル」と一緒に写真撮影にも快く応じていただきました。

元野球少年でストイックな精神で創作に打ち込む一方、地域に溶け込み、マルとともに兵庫を盛り上げようと西脇に来てくださった早見さん。本当にありがとうございました。マルが西脇にやってくる話を紙面で読める日を楽しみにしています。

